



2022年5月10日

各 位

会 社 名 **▲株式会社ミツウロコグループホールディングス**
代 表 者 名 代表取締役社長グループCEO 田 島 晃 平
(コード番号 8131 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役グループCFO 児 島 和 洋
(TEL 03 - 3275 - 6300)

2022年3月期通期の連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2022年1月20日に公表いたしました2022年3月期(2021年4月1日~2022年3月31日)の通期の連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期 連結業績予想と実績との差異

(2021年4月1日~2022年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益 (△損失)	1株当たり 当期純利益 (△損失)
前回発表予想(A)	250,000	400	2,100	240	3円92銭
今回実績(B)	250,033	823	2,925	1,909	31円29銭
増減額(B)-(A)	33	423	825	1,669	—
増減率(%)	0.0	105.8	39.3	695.4	—
(ご参考) 前期連結実績 (2021年3月期)	226,462	5,232	6,003	3,369	54円54銭

2. 差異の理由

2022年3月期の見通しについて、発電用燃料の輸入価格が高騰し、電力仕入調達価格が大幅に上昇していたことで、当社の電力事業において売上原価が大きく増加していたことから、2022年1月20日に連結業績予想の大幅な下方修正を発表いたしました。

しかし、電力事業では、年度末にかけて電源の仕入調達先の調整や需給バランスを重視した販売戦略を展開すると共に、フーズ事業においては、ミネラルウォーターの販売が一段と好調に推移し、また2021年11月に当社グループとなった静岡ミツウロコフーズ株式会社の業績が堅調に推移しました。これらの理由により、営業利益及び経常利益は前回発表予想を上回ることとなりました。

さらに、投資有価証券の売却による特別利益が発生し、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回る結果となりました。

以上